

学生主体の実習

今年1月14日から1カ月、県央基幹病院で総合診療学の臨床実習をさせていただきました。総合診療科で患者を問診し、身体所見を取り、疑わしい疾患を考えていく中で、幅広い疾患を診る力を身につけることが出来ました。その後は、検査や治療の一連の流れまで学生主体でやらせていただき、実際の現場での医療を経験することが出来ました。

実際の現場での医療は座学で学んだ知識とは異なり、その地域の特性やその患者の BPS モデルを考慮に入れた上で、どんな治療をするのか、はたまたどこまで治療して、どこからは治療しないのかなどを考えていく必要がありとても奥が深いと感じました。特に総合診療科はプライマリケアに関わる部分が多く、患者さんを「人」として診ることができるのでとても貴重な経験になりました。

1カ月間、充実した臨床実習をさせていただきありがとうございました。